

# 毎日パソコン入カコンクール

私たちは技術の授業でタッチタイピングに取り組んでいます。年3回、練習した成果を発揮するために毎日パソコンで開かれるコンクールに参加しています。

私たちが参加する部門は**ローマ字・和文・数字**の**3**つです。ローマ字は**1**分間で画面に出された言葉をうっていきます。和文では**5**分間で和文の文章をうちます。数字でも**5**分間で画面に出された数字をうちます。

それぞれ、**級**や**段**といったランクがつけられ、毎回少しでも進歩することを目指しています。

また、**5**位以内に入ると、全国大会に出場できます。が、曾爾中生徒では**5**位以内に入り、全国大会に出場した人は今のところいません。これからに期待したいですね。

## ～感想～

- ・6月大会では本領発揮できなくて、本番にたくさん間違えたので正直悔しい部分もありました。
- ・間違えないでうてて、いい結果が出せてよかったです。
- ・緊張しすぎて全然うてませんでしたー。

12.10.17 ふるさと発信情報局員 北出麻衣

毎日パソコン入カコンクール Ver 2.88

第 10 回

毎日パソコン入カコンクール

秋季大会

練習開始 大会参加

管理パスワードを入力

LOCAL

毎日パソコン入カコンクール 課題練習

ユーザ名: 森田真視

問題を選んでください

第1部 >> 命-ふらぶらぶ 300 命-ふらぶらぶ 300

第2部 >> ローマ字

第3部 >> 英文A

第4部 >> 英文B

第5部 >> 和文A 小学生 小学生 和文A 小学生 小学生 和文A 小学生

第6部 >> 和文B 高校生 和文B 一般

第7部 >> 数字・記号 小学生 数字・記号 小学生

練習の成果を見る

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名: 森田真視

第2部 ローマ字

ひゆへそなつ...

ひゆへそなつなかよしみぞがかみちばたみどりいろけんきゆうこえぱさぱさむぎわらぼうしむかしばなしはねじしんきゅうばんかばりそうちかいつづくてんちょうぼりばけつげんごうたうにがつねだんさかないわてをあらういっしゅうかんみずにもつひくいたすけるきょうじゃく

経過時間 0分22秒 正解数 14 不正解数 0 おわる

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名: 森田真視

第7部 数字・記号 中・高・一般

C4 =

	A	B	C	D
1	6203.8	97	196.35	21
2	6203.8	97	196.35	21
3	6518	9.064	407.18	16092
4	6518	9.064		
5	96	2.908	71	0.89
6				
7	23.95	5641	816	5.2871
8				
9	615	941	379	725
10				

経過時間 0分52秒 正解数 67 不正解数 0 おわる 次へ

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名: 森田真視

第5部 和文A 中学生 テクノロジーとの付き合い方

1 かつて「必要は発明の母」といわれた。しかし、今や「発明は必要の母」となっている。

2

3 そもそも、「必要は発明の母」というのはどういうことか。「必要」とは、

4 より安全で、より便利で、より小型で、より省資源・省エネルギーで、より手

5 に入れやすく、より能率的で、というような、人間が持つ欲望のことである

6 。その欲望に突き動かされてさまざまな新製品がテクノロジーによって開発さ

7 れ、人々の生活に利便をもたらしてきた。その意味では、人間という知的好奇

8 心を持つ動物特有の能力の一つがテクノロジーであることは確かである。その

9 結果、手の延長としての道具、足の延長としての車や飛行機、目の延長として

10 の望遠鏡や顕微鏡、脳の延長としてのコンピューターなど、人間の身体能力を

11 格段に拡張することができた。これによって、人間は文化という他の動物には

1

2 かつて「必要は発明の母」といわれた。しかし、今や「発明は必要の母」と

3 なっている。

4 そもそも、「必要は発明の母」とはどういうことか。

5

6

7

8

9

10

11

経過時間 1分41秒 (練習時間 5分) おわる